

白露に風の吹きく

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

つなげる(連綿)
まのし

秋の野はつらぬきとめぬ

玉ぞ散りける

中一ニ三

草の葉の上に乗って光っている露の
玉に、風がしきりに吹きつける秋の
野原は、まるで紐に通して留めてい
ない真珠が、散り乱れて吹き飛んで
いるようだったよ。

文屋朝康(三十七番)